

TAX FUNCTION

CALCULATOR

2電源 税計算機能付電卓

KCL-002 商品番号:07-7983

このたびは、OHM電卓をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

この説明書と保証書をよくお読みいただき、各機能を充分ご理解のうえ正しくご使用ください。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

注意 絶対に分解しないでください。また、使用済みの電池や液晶パネルなどを火中に投入しないでください。

この取扱説明書には、重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。“この取扱説明書をよくお読みの上、各機能を充分にご理解をいただき、未永くご愛用ください。”なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますよう大切に保管してください。

注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、けがをしたり、物的損害を受けたりする可能性がある事を示しています。

注意 ①記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

※万一、本製品使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

ご使用上の注意

注意 高温や低温になる場所、湿気やホコリの多い所、窓辺や車内などの直射日光に当たる場所でのご使用や保管はさけて下さい。また、急激な温度変化や強いショックはさけてください。本体の変形・変色・電子回路の故障などの原因になります。

注意 操作は表示窓を確認しながら確実にキーを押してください。

注意 決してケースを開けたり分解しないでください。また、使用済みの電池や液晶ディスプレイ等は火中に投入しないでください。

注意 お手入れは乾いた柔らかい布か、中性洗剤に浸して固くしぼった布でお拭きください。シンナーやベンジン等の揮発性溶剤は使用しないでください。

電池についての注意

電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因となります。

- 注意** 十ーを正しく入れてください。
- 注意** 電池が消耗したときは、必ず新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内に放置しておくと、液漏れを起こし故障などの原因になります。
- 注意** 分解、加熱、火に入れないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- 注意** 電池は幼児の手の届かないところに置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
- 注意** 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混じると発火、破裂の原因になります。
- 注意** 電池を廃棄する際は、お住まいの自治体の指導に従ってください。

電源

■本製品は、ソーラー電池とボタン型電池の2電源方式(ダブルパワー方式)を採用しています。

※電池が消耗したときは、必ず新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内に放置しておきますと、液漏れをおこし故障などの原因になります。

オートパワーオフ(自動電源オフ)機能

■ムダな電力消費を防ぐため、操作完了の後約10分で自動的に電源がオフになります。

計算機を再びご使用になるときには、キーを押すと電源が入ります。この場合には、メモリーやグランドトータル(GT)、入力した税率は保持されます。

早打ち機能

■次のキーを入力する際、前のキーを離す途中から押しはじめても、入力できます。

電池交換

- 内蔵の電池が消耗しますと：
 - 1.メモリーの中に入っていた数値が“0”になります。
 - 2.とくに暗い場所での使用中に表示が薄くなります。
 - 3.表示が消えている状態で、キーを押しても表示が点灯しません。
- ※このような場合には、すみやかに電池交換をしてください。

■裏ふたのはずしかた

1. 本体裏面の、ネジを
プラスドライバーではずします。
2. 中の電子部品に気をつけなが
ら、裏ふたを少し持ち上げる
ようにして取り外します。
3. 古い電池をつまようじなどで
押しながら、取り出します。
4. 新しい電池の表面を乾いた布
でよく拭いて、+側を上にし
ていれます。
5. 中の電子部品に気をつけなが
ら、裏ふたを閉じ、ネジを締
めます。
6.  キーを押して電源を入れます。

※ネジの紛失に注意
してください。



各部の名称と使い方

整数部（小数点以上）には3桁ごとの「位取り」を示す“,”が点灯します。また、メモリー内に数値が入っているときは“M”が点灯し、合計数が記憶されている場合は“GT”が点灯します。なお、答えが負数のときには“-”が、エラーチェックのときには“E”が点灯します。四則計算キーを押すと“+÷×”も点灯します。税率設定や税計算のときは“税率 税額 税抜 税込”が点灯します。
※数字キー・小数点キーを使って表示部に数値を入れることを<置数>といいます。



税率 税率設定キー

税率を設定するときに押します。
また、設定した税率を確認するときにも使用します。

税率確認

税抜 税抜計算・確認キー

入力した数値の税抜価格を求めるときに押します。
続けてこのキーを押すと税額を表示します。
また、**税率**キーを押してこのキーを押すと設定されている税率を呼出して確認できます。

税率設定

税込 税込計算・設定(保存)キー

入力した数値の税込価格を求めるときに押します。
続けてこのキーを押すと税額を表示します。
また、最初に税率の数値を入力し**税率**キーを押した後このキーを押して税率を設定(保存)するときにも使用します。

GT グランドトータル(合計)キー
合計数を求めるときに便利なキーです。

M+ **M-** **MRC** メモリーキー
(メモリープラス・マイナス・リコール/クリアー)
メモリーを使うときに押します。**MRC**を押すとメモリーされている数値が呼び出せます。**MRC**をもう一度押すと、メモリーされている数値がクリアーされます。

% パーセントキー
割合、割増し、割引、比率などのパーセント計算のとき、四則計算キーと合わせて使用します。

⇨ 桁下げキー

置数の最後の数値を消したいときに押します。
1回押すごとに1桁ずつ桁下げが行われます。

ON **C·CE** 電源オン・クリアー・置数訂正キー

計算をはじめるときや、メモリー・グランドトータル以外をクリアーするときに押します。
数字キーの押しまちがいを訂正するときに押します。
設定した税率はクリアーされません。

1 ~ **9** **0** **.** 数字キー、小数点キー

このキーを使って計算機に数値を入れます。小数点の位置では **.** を押します。

00 **0** **0** キー

00キーを押すだけで、0を2桁入力できて便利です。

+ **-** **×** **÷** **=** 四則計算キー、イコールキー

たし算。ひき算・かけ算・わり算をするとき、計算式通りそれぞれのキーで押します。
=を押すと、答えが得られます。

計算の仕方

■ 基本計算

*切り替えスイッチを“F”モードにしたとき。

例題	操作	表示窓
	ON $\text{C}\cdot\text{CE}$	0.
$76 + 350 - 32 =$	$76 \text{ (+) } 350 \text{ (=) } 32 \text{ (=)}$	394.
$530 \times (72 - 36) =$	$72 \text{ (-) } 36 \text{ (X) } 530 \text{ (=)}$	19080.
$(50 \times 27 - 350) \div 3.5$	$50 \text{ (X) } 27 \text{ (=) } 350 \text{ (-) } 3.5 \text{ (=)}$	
$+ 20 =$	$\text{+ } 20 \text{ (=)}$	305.714285714
$789.456.123 \times$	789456123 (X)	
$963.852.741 =$	963852741 (=)	760919.448052
	ON $\text{C}\cdot\text{CE}$ ON $\text{C}\cdot\text{CE}$	0.
$5 \times 6 - 5 =$	$5 \text{ (X) } 6 \text{ (=) } 5 \text{ (=)}$	25.
$27 \times 5.7 =$	$27 \text{ (X) } 5.7 \text{ (=)}$	153.9
$27 \times 3.3 =$	3.3 (=)	89.1
$93 \div 3 =$	$93 \text{ (÷) } 3 \text{ (=)}$	31.
$219 \div 3 =$	$219 \text{ (÷) } 3 \text{ (=)}$	73.

■ べき乗計算

例題	操作	表示窓
$(5^3)^2 = 5^6 = 15625$	$5 \text{ (X) } (=) \text{ (=) } 3 \text{ (X) } (=)$	15625.

■ 定数計算

例題	操作	表示窓
$562 + 357 = 919$	$562 \text{ (+) } 357 \text{ (=)}$	919.
$235 + 357 = 592$	235 (=)	592.
$862 - 329 = 533$	$862 \text{ (-) } 329 \text{ (=)}$	533.
$586 - 329 = 257$	586 (=)	257.
$56 \times 33.2 = 1.859.2$	$56 \text{ (X) } 33.2 \text{ (=)}$	1859.2
$56 \times 63.5 = 3.556$	63.5 (=)	3556.
$150 \div 5 = 30$	$150 \text{ (÷) } 5 \text{ (=)}$	30.
$36 \div 5 = 7.2$	36 (=)	7.2

■ パーセント計算

例題	操作	表示窓
● 割合…2,000の30%は	$2000 \text{ (X) } 30 \text{ (%)}$	600.
● 割増…2,000の15%増は	$2000 \text{ (+) } 15 \text{ (%)}$	2300.
● 割引…5,000の10%引は	$5000 \text{ (-) } 10 \text{ (%)}$	4500.
● 比率…20は1,000の何%	$20 \text{ (÷) } 1000 \text{ (%)}$	2. (%)

応用計算

■ 百分比計算

例題	操作	表示窓
	ON $\text{C}\cdot\text{CE}$ MRC MRC	
部門 売上金額 構成比		
A 2,125万円 42.5%	$2125 \text{ (+) } 1500 \text{ (+) } 1375 \text{ (÷)}$	5000.
B 1,500万円 30.0%	$\text{= } 2125 \text{ (%) } \text{M+}$	42.5
C 1,375万円 27.5%	$1500 \text{ (%) } \text{M+}$	30.
合計 5,000万円 (100.0)	$1375 \text{ (%) } \text{M+}$ MRC	27.5 100.

■ 粗利計算

例題	操作	表示窓
販売価格 10,000円		
仕入価格 9,000円	ON $\text{C}\cdot\text{CE}$ MRC MRC	
利益額(売価-仕入) (1,000)円	$10000 \text{ (M+)} \text{ (-) } 9000 \text{ (=)}$	1000.
粗利率 (10%)	$\text{÷} \text{MRC} \text{ (%)}$	10.

■ 被除数(分子)が一定の除算計算

例題	操作	表示窓
	ON $\text{C}\cdot\text{CE}$ MRC MRC	
$275.3 \div 20 = 13.765$	$275.3 \text{ (M+)} \text{ (÷) } 20 \text{ (=)}$	13.765
$275.3 \div 25 = 11.012$	$\text{MRC} \text{ (÷) } 25 \text{ (=)}$	11.012
$275.3 \div 40 = 6.8825$	$\text{MRC} \text{ (÷) } 40 \text{ (=)}$	6.8825

■ 複利計算

例題	操作	表示窓
	ON $\text{C}\cdot\text{CE}$ MRC MRC	
元金30万円、年利5%のとき、	$1 \text{ (+) } \text{05} \text{ (X)}$	
1年ごとの元利合計は?	300000 (=)	315000. (1年後)
(続けて) ?	$\text{(M+)} \text{ (=)}$	330750. (2年後)
[元利合計=元金X(1+利率) ^{期間}]	$\text{(M+)} \text{ (=)}$	347287.5 (3年後)

税率の設定方法と計算の仕方

■ 税率設定方法

例題	操作	表示窓
	ON $\text{C}\cdot\text{CE}$	
5%で設定する場合	5 (税率)	税率 (点減) 5.
	税率設定	
	税込	税率 5.

*設定された税率は、電源がオフになっても保持されています。

■ 消費税計算

(外税の場合)

例題	操作	表示窓
3,700円の5%税込 み価格と税額	3700 (税込)	税込 3885. (税込価格)
	税率設定	
	税込	税額 185. (税額)

(内税の場合)

例題	操作	表示窓
5,250円税込価格の 税抜き価格と税額	5250 税率確認 税抜 税率確認 税抜	税抜 5000. (税抜価格) 税額 250. (税額)

■ 税率確認方法

設定した税率を確認 する方法	操作	表示窓
	税率 税率確認 税抜	税率 5.

メモリーを使う計算の仕方

例題	操作	表示窓
$+ (70 \times 5) =$	70 (X) 5 (M+)	M 350.
$- (30 \times 4) =$	30 (X) 4 (M-)	M 120.
$+ (10 \times 3) =$	10 (X) 3 (M+)	M 30.
260.	MRC MRC	M 260. M 260.

*上記までの計算例では、表示窓に現れる“GT”を省略してあります。また、下記の「合計キーを使う計算の仕方」も含め、四則計算キーを押したとき表示窓に現れる“÷、×、-、+”も省略してあります。

合計キー(GT)を使う計算の仕方

例題	操作	表示窓
$100 \times 5 = 500$	100 (X) 5 (GT)	GT 500.
$200 \times 6 = 1200$	200 (X) 6 (GT)	GT 1200.
$300 \times 7 = 2100$	300 (X) 7 (GT)	GT 2100.
(合計) 3.800	(GT) (GT)	GT 3800. GT 3800.

エラーチェックについて

計算機が、桁オーバーなどで計算不能になると、“E”を表示し、以後の計算ができなくなります。これを《エラーチェック機能》といい、次の場合に起ります。

1. 計算途中または答えの整数部の桁数が12桁を超えたとき。
 2. メモリー内の整数部が12桁を超えたとき。
 3. $7 \div 0 = 0$ のように除算0のわり算を行ったとき。
- エラーチェックは、キーを押すと“E”が消えて、解除されます。

仕様

計算桁数：12桁

計算機能：加減乗除計算、四則定数計算、パーセント計算、割増・割引計算、べき乗計算、メモリー計算、応用計算、税込・税抜計算等

メモリー：3キー方式メモリー

表示内容：メモリー (M)

負符号 (-)・エラー (E)

税記号 (税率、税額、税抜、税込)

計算記号 (+、-、×、÷)

合計 (GT)

「E」表示後演算停止

電源：太陽電池(内蔵)+ボタン型電池(LR1130)1個

電池寿命：約2年

オートパワーオフ：約10分

使用温度：0℃～40℃

外形寸法：118.5(幅)×70(高)×7.5(奥行)mm

質量：51g (電池込み)

※ 本製品は太陽電池とボタン型電池が内蔵されています。

通常は太陽電池により、自然光はもちろん、電球の明かりでもご使用いただけます。

ご使用中に太陽電池に当たる光がしゃ断されたり、光の弱いところでは自動的に内蔵されている電池が作動いたします。

※ 改良の為予告無しに仕様を変更する場合があります。

保証とアフターサービス << 持込修理 >>

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項を確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。「お名前」「住所」はおお客様がご記入ください。

アフターサービスについて

● 調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよく御覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

● 保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

電話 平日 9:00～17:30
受付 土曜 9:00～17:00

※日曜・祝日及び年末年始は除きます

お客様相談室

フリーダイヤル (無料)

0120-963-006

携帯電話・公衆電話からは

048-992-2735